

# 上部消化管内視鏡(胃カメラ)検査をお受けになれる方へ

近年、上部消化管内視鏡検査の普及により食道・胃・十二指腸疾患などの発見が可能となっております。

今回の内視鏡検査では、食道・胃・十二指腸を内視鏡で観察します。所見によっては、組織の一部を採取する場合があります。検査自体は通常10～20分程度で終了します。

## 【注意点】

- 検査当日は、車・バイク・自転車などでの来院は、なるべくお控えください。
- ご高齢の方は、できるだけ付き添いの方をお願いします。
- 薬剤のアレルギー・喘息・緑内障・前立腺肥大症などのある方および抗凝固薬、抗血小板薬（血液をサラサラにする薬など）を服用している方は事前にお申し出ください。
- 検査中は、通常強い苦痛はありませんが、空気を入れながら観察するので腹痛やお腹の張りを認めることがあります。

## 【偶発症】

極めて稀に、内視鏡や処置具による出血や穿孔などの合併症を生じる事があります。検査中の痛み、検査後に強い腹痛や吐血・下血が出現した場合は、速やかにお申し出ください。

その場合には入院や緊急手術が必要になる事もありますので、ご了承ください。

説明医師 \_\_\_\_\_

## 上部消化管内視鏡（胃カメラ）検査承諾書

今回、上部消化管内視鏡（胃カメラ）検査にあたり、検査内容・必要性・偶発（合併）症について十分な説明を受け、了解しましたので検査の実施を承諾いたします。

相模原中央病院 病院長殿 年 月 日

患者氏名（自署） \_\_\_\_\_

または代筆者署名（続柄） \_\_\_\_\_

※自署できない者は代筆者が署名し、代筆者氏名及び患者との続柄を記載

※ 何かご不明な点がございましたらご連絡下さい。

相模原中央病院 Tel 042-754-2211 内線2116